

「子供育成会」 が 発足します！

過日、コミュニティ協議会から「小中学生の保護者の皆さんと、子供たちの指導育成に熱意を持って協力する住人とで子供育成会を作ります。」とお知らせしましたが、3月21日（月）の17:00からセンターのサロンにおいて、育成会発足の会が開かれました。

当日は保護者12名、子供16名、杜の住人（シニア）13名が集まりました。コミュニティからこれまでの経過説明があり、「育成会規約（案）」と28年度の育成会役員が参加者全員の賛成を得て承認されました。「美奈宜の杜 子供育成会」は平成28年4月1日に発足することになりました。

当日は「発足の会」終了後、場所を文化棟に移し、子育て世代とシニアの親睦を願ってバーベキューを行いました。焼きたての肉を美味しく食べる元気な子供たちの姿・元気な声に、参加したシニアたちからもつつい笑顔がこぼれ、第1回の親睦会はまずまずの成功、盛り上がりしました。

子供育成会はコミュニティの社会教育部会の一組織として、これから28年度の活動計画を立て、少しずつ活動を進めていくこととなります。コミュニティ協議会としても、しっかりと支援していきたいと思っておりますが、シニアの住民の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

28年度、美奈宜の杜からは4人の小学校一年生が誕生します。

【コミ協 社会教育部会】

いよいよ

ダンプが走ります！

ダム工事に伴う車両の通行が、いよいよ4月から本格的になりそうです。田代方面からセンターの前を通り、水の文化村へと続く美奈宜の杜の幹線道路にダンプの通行がぐっと増えそうです。

事故の発生が心配されます。

特に、下校時の子供たちが心配です。保護者の皆さん！道路を横断する時には、よくよく注意をするよう、お子さんにお話し下さい。

住民の皆さん、道路の横断は決して無理をせず、十分のゆとりをもって横断するよう心がけて下さい。

楽しかった！

ワークショップ

この街に来てよかった！

会報 129号 H28. 3.31

美奈宜の杜地区
社会福祉協議会
コミュニティ協議会健康福祉部会

“あれっ！ワークショップって、何をするの？”“ショップって言うから、てっきり何かを売るとかと思ってたわ”と、楽しい勘違いもありましたが、27日（日）の13:30から多目的ホールで始まった第1回ワークショップは、参加してみると、なかなか楽しいものでした。

「バースデイサークル」って、ご存知ですか？年齢には関係なく、1月1日から参加者が誕生日の順番に手を繋いで大きな円を作りました。思いがけず誕生日が同じであることを発見したお二人もいたりして……。さてそこで、4人～5人のグループに別れ、まずは自己紹介をかねて、「これまでの人生で忘れられない出会い」の経験を語り合うことに。今まで知らなかったあの方の出身地や、奥様とのなれそめを聞かされたりして、会場は和やかな雰囲気になっていきました。

「今日は、ウォーミングアップです」「難しいことは考えずに……」という風土計画の大坪さん（＝建築家）の巧みな司会で、参加者は改めて美奈宜の杜住民としての絆を確認し合い、いつの間にか拘り無く、本音で語り合うようになっていきました。

「この街に欲しいもの、有ればいいと思うものをあげて下さい」「ハードでもソフトでも、実現が難しそうなものから、簡単に実現しそうなものまで……」との司会者の言葉に促されて、参加者は次々と自分の思いをカードに書き始めました……

今年の10月15日、ピーポートで開催する「美奈宜の杜20年の歩み」と題するシンポジウム（朝倉市共催）に向けて、まずは、美奈宜の杜住民の今の思いを根底から掘り起こそう。そのためには、「多世代の人が集まって、出会い→現実・将来を見つめ→共にアクションを起こす」ためのスタートが、このワークショップです。

ワークショップは、第2回目が4月24日（日）、そして5月にも開かれます。6月～8月にかけては、今回の仕掛け人である久留米大学の濱崎先生と学生さんたちが、各家庭を訪れてヒアリングやアンケート調査を行い、9月には、それらの調査を分析・検討して作戦会議、10月のシンポジウムに繋げていきます。

住民が感じている漠然とした不安、将来への思い等に学問的な光を当て、これからの「美奈宜の杜の町づくり」を、今日本が目指そうとしている「生涯活躍の町構想」にどう繋げていけばいいのかを明確にしようとするプロジェクトです。

4月24日（日）
第2回ワークショップ

住民の皆さん！

次回は
是非貴方も参加して下さい。
（コミュニティ協議会）

美奈宜の杜地区社会福祉協議会 27年度活動報告

I、年間を通じての継続的な活動

①買い物便の運行

買い物便A……車を持たない方を対象に、西ビルの営業車を使って、毎月の第1・第2火曜日に、Aコープ→ジャスコ→あんくる→コスモスと回って、自宅までお送りしました。運転手は6名のボランティアが交代でつとめました。

買い物便B……すべての住民を対象に、8月と12月の第4火曜日に（株）ラックからマイクロバスの提供を受けて買い物便を運行。8月は筑紫野のイオンへ、12月は浮羽道の駅へ。

②「ボランティア楽食」による配食活動の支援

高齢者の方の安否確認を目的として、毎月第3火曜日にお弁当をお届けしました。75歳以上の方で、希望される方約65名にお届けしました。

「ボランティア楽食」には、現在18名の主婦の方が参加、出来上がったお弁当は民生委員と社協のメンバーがお届けしています。

③ほのぼの生き生きサロン「さくらの会」の活動支援

独り住まいの方の閉じこもり防止や見守りのために、民生委員の方が中心になって、毎月第3月曜日に、会食・ゲーム・バスハイクを行いました。

④「健康づくり推進員」の活動支援

住民の健康増進のために、健康づくり推進員の方と一緒に、次のような活動を行いました。

ステップ運動……毎週月曜日、10:00～12:00、多目的ホール

歩こう会……毎月20日、早朝、約1時間のウォーキング

健康教室の開催……11月2日、16日、26日と、3回にわたって健康教室を開催。

⑤「うたごえ喫茶」の活動支援

住民の健康・親睦、そして認知症予防を目的として、第1・第3土曜日の10:00～12:00、サロンで懐かしい唱歌や昭和歌謡を歌いました。毎回15名～20名の方が参加。

⑥会報「この街に来てよかった！」の発行

平均して月に2回、社協・健康福祉部会の会報を発行しました。27年度は106号～130号を発行。

II、恒例行事の開催

①敬老祝賀会の開催

9月22日、コミヨニティ協議会、区会、楽食、西ビルと協力、75歳以上の方で希望される方をお招きして、楽食の皆さんによる手作り料理で「敬老祝賀会」を開催しました。約50名の方が参加。参加されなかった方には、お赤飯と紅白のお饅頭をお届けしました。また、会食の後はサロンに席を移して、ピアノ・ベース・バイオリンの生演奏を楽しみました。

②第10回、「ゴルフ場歩こう会」を開催

10月14日（水）、健康づくり推進員の方々と協力して、恒例のゴルフ場歩こう会を開催。参加者68人は全員が完歩、ウォーキングの後は食堂で全員そろって朝食をとりました。

③秋の日帰りバスハイクの実施

11月24日（火）、晩秋の一日、唐戸・長府方面へのバスハイクを実施。唐戸市場で新鮮な魚介類を買い物、長府に移動して長府庭園を散策、お昼には長府観光会館でふくを楽しみました。

④福祉餅つきの実施

12月20日（日）、スポーツ系サークルの方々の協力を得て、年末恒例の餅つきを実施。当日は60キロの餅を搗きました。お昼にはあんこ餅、きな粉餅、おろし餅、納豆餅をたっぷり作り、皆さんに無料で食べて頂きました。

⑤新春・初笑い美奈宜の杜寄席を開催

1月31日（日）、九大の落研による出前寄席を開催。当日は約60人の聴衆が学生諸君の熱演に耳を傾けました。

⑥美奈宜の杜スタンプラリーを開催

3月6日（日）、第6回スタンプラリーを開催しました。スタッフを合わせて参加者は102名。10:00には長距離コースの60名が出発、続いて10:15に短距離コースの23名が出発。それぞれのコースを完歩した参加者は、社協女性メンバー手作りの豚汁とお弁当を食べ、完歩賞のトイレットペーパーを受け取って帰宅しました。

III、その他の活動

①グリーンコープによるファイバーリサイクルに協力

6月13日（土）、グリーンコープがセンターで開催したファイバーリサイクル（古着を集めて販売、パキスタンの子供達に学校を贈る活動）を支援。

②ニセ電話詐欺防止のため、朝倉警察署員による講習会を6月18日に開催。

③ニチイによる「実践介護講座」の開催を支援。

10月7日～11月11日まで、6週間にわたって開かれた「実践介護講座」には10名の方が参加、充実した講座が開かれました。

④マンドリン&ギターコンサートを開催

10月28日（水）13:00～14:00、サロンでアンサンブル・ソポロニー（九大マンクラOB）によるミニコンサートを開催しました。

⑤「赤い羽根共同募金」の募金活動

社協の活動、中でも配食活動やほのぼの生き生きサロンの活動は、共同募金からの助成金が大きな支えになっています。今年度も住民総会時に、募金への協力をお願いしました。